

平成30年度 第2回日本科学教育学会研究会（九州・沖縄支部開催）プログラム

[テーマ] 地域から展望するこれからの科学教育

[日時] 平成30年12月1日（土） 9:50～18:00

[会場] 鹿児島大学第一講義棟・第二講義棟

[日程]

09:30～09:50	受付
09:50～10:00	開会
10:00～11:00	研究発表（午前の部前半）
11:00～11:10	休憩
11:10～12:30	研究発表（午前の部後半）
12:30～13:40	昼食（九州・沖縄支部総会）
13:40～14:40	研究発表（午後の部前半）
14:40～14:50	休憩
14:50～16:10	研究発表（午後の部後半）
16:10～16:30	休憩・移動
16:30～18:00	講演
18:00	終了

座長 土田理（鹿児島大学教育学系）

- | | | |
|-----|-------------|--|
| A01 | 10:00-10:20 | 進路選択に関する意識とSTEMへの学習意欲の関連性の検討-普通高校生と工業高校生の比較を通して-
○大塚一史（大分大学大学院教育学研究科）・中原久志（大分大学教育学部）・市原靖士（大分大学教育学部） |
| A02 | 10:20-10:40 | 工業高校における工作機械に対する危険認知とイメージに関する尺度の検討 |

		○佐枝佑哉（大分大学大学院教育学研究科）・中原久志（大分大学教育学部）
A03	10:40-11:00	モノづくりに関する意識調査の分析について（その8）—深いアプローチ活動経験量の違いとの関連を中心に—
		○三宅正太郎（NPO 法人大分に科学を広める会）・小林正明（福山大学）・岩村充希子（株式会社古川製作所）
	座長	吉田安規良（琉球大学大学院教育学研究科）
B01	10:00-10:20	被災地における中学校理科地学領域の学習研究～地域を多面的に捉えるための単元構想と教材開発～
		○宮村景（益城町立木山中学校）・渡邊重義（熊本大学教育学部）
B02	10:20-10:40	多様性と共通性に注目したタマネギの表皮細胞の観察—細胞学習の教材研究からカリキュラム構想へ—
		○鳥井元翔多（熊本大学大学院）・渡邊重義（熊本大学教育学部）
B03	10:40-11:00	地域の素材を使ったアートとサイエンスを融合する総合的な学習カリキュラムの開発
		○牧野治敏（大分大学高等教育開発センター）
	11:00-11:10	休憩
	座長	渡邊重義（熊本大学教育学部）
A04	11:10-11:30	教員養成課程に所属する大学生の ICT 活用に対する意識の探索的研究
		○手塚浩介（大分大学大学院教育学研究科）・伊藤大貴（大分大学大学院教育学研究科）・中原久志（大分大学教育学部）
A05	11:30 - 11:50	教員養成における ICT ストレス尺度の開発 -Development of The ICT stress scale in the teacher training-
		○伊藤大貴（大分大学大学院教育学研究科）・手塚浩介（大分大学大学院教育学研究科）・中原久志（大分大学教育学部）・市原靖土（大分大学教育学部）
A06	11:50-12:10	機器動作に関わる説明記述分析から考察する教員養成課程3年生のプログラミング的思考
		○新地辰朗（宮崎大学）・安影亜紀（宮崎大学教職大学院）
A07	12:10-12:30	教員研修による小学校プログラミング教育の実践・促進に関わる自信の変容

		○安影亜紀（宮崎大学教職大学院）・新地辰朗（宮崎大学）
	座長	森藤義孝（福岡教育大学）
B04	11:10-11:30	TIMSS1995 理科の懐中電灯課題の論述を対象としたアーギュメント評価の試み ○中山迅(宮崎大学大学院教育学研究科)・猿田祐嗣(国立教育政策研究所)
B05	11:30 - 11:50	TIMSS1995 理科の懐中電灯課題の論述を対象としたアーギュメント評価の日豪比較 ○猿田祐嗣(国立教育政策研究所)・中山 迅(宮崎大学大学院教育学研究科)
B06	11:50-12:10	中学生・高校生のグラフの構成・解釈のメタ的知識と手続き的知識の関係ーおもりとばねの長さの関係を表すグラフの構成・解釈を事例としてー ○末廣渉（鹿児島大学大学院教育学研究科）・内ノ倉真吾（鹿児島大学教育学系）
B07	12:10-12:30	理科教育における大学生と教師のものづくりに関する認識の調査 ○太田和希（鹿児島大学大学院教育学研究科）・内ノ倉真吾（鹿児島大学教育学系）
	12:30-13:40	昼休憩（九州・沖縄支部総会）
	座長	牧野治敏（大分大学高等教育開発センター）
A08	13:40-14:00	地域素材「雪」をテーマにした教材開発と ICT の活用～「雪害」を防ぐために～ ○福本勇太（札幌市立北九条小学校）
A09	14:00-14:20	桜島噴火の教材化 ○飯野直子（熊本大学教育学部）
A10	14:20-14:40	小学校理科教科書に見られる火山・気象現象に関する問いの関連性 ○土田理（鹿児島大学教育学系）
	座長	竹中真希子（大分大学大学院）
B08	13:40-14:00	科学の有用性の実感をめざした理科授業実践に関する事例研究ー中学校第3学年「化学変化とイオン：酸・アルカ

		リと塩」－
		○内之倉千穂（宮崎市立大淀中学校）・中山迅（宮崎大学大学院教育学研究科）
B09	14:00-14:20	文脈を設定した中学校理科授業実践の事例研究2 ―化学変化と原子・分子「さまざまな化学変化」―
		○中嶋康尋（宮崎大学教育学部附属中学校）・中山迅（宮崎大学大学院教育学研究科）
B10	14:20-14:40	アークメント構成能力を視点とした TIMSS 論述式課題の回答分析－TIMSS2011 および 2015 における水と油の課題－
		○黒木知佳(宮崎大学大学院教育学研究科)・中山 迅(宮崎大学大学院教育学研究科)
	14:40-14:50	休憩
座長		中山 迅（宮崎大学大学院教育学研究科）
A11	14:50-15:10	地球と宇宙に関する児童の認識調査（2）
		○林眞平（鹿児島市立玉江小学校）・土田理（鹿児島大学教育学系）
A12	15:10-15:30	理科実験における能動的な学習を支援する班構成の探究
		○松岡元（鹿児島大学大学院教育学研究科）・土田理（鹿児島大学教育学系）
A13	15:30-15:50	中学校理科における生態系概念の構築に関する研究
		○林直希(福岡教育大学教育学部)・甲斐初美(福岡教育大学)
A14	15:50-16:10	科学系博物館における聴覚障害者の学習を支援するコンテンツのユニバーサルデザインに関するワークショップ：聴覚障害のある中学生による評価
		○江草遼平（明治学院大学）・岩崎誠司（国立科学博物館）・島絵里子（国立科学博物館）・楠房子（多摩美術大学）・生田目美紀（筑波技術大学）・稲垣成哲（神戸大学）
		座長 飯野直子（熊本大学教育学部）
B11	14:50-15:10	ウェアラブルカメラを内蔵した透視天球儀を用いた教師教育の試行：教員免許状更新講習での実践報告

		○吉田安規良（琉球大学大学院教育学研究科）
B12	15:10-15:30	生活科指導法における反転授業用マンガ教材の活用：学習者による教材への評価と指導上の留意点の変容 ○大津春輝（大分大学）・吉村公平（大分大学大学院）・竹中真希子（大分大学大学院）・舟生日出男（創価大学）・黒田秀子（関西外国語大学）・山本智一（兵庫教育大学大学院）・大黒孝文（同志社女子大学）
B13	15:30-15:50	アクティブシニアによる ICT を活用した社会貢献および学習共同体の形成 ○竹中真希子（大分大学大学院）・伊藤大貴（大分大学大学院）・稲垣成哲（神戸大学大学院）
	16:10-16:30	休憩／移動
	司会	土田理（鹿児島大学教育学系）
講演	16:30-18:00	熊本地震から見えてきた九州中央部の地質構造論 田中均（熊本大学元教授）